



✿ プログラム
5月11日

5月11日(日)

❁ 第1会場 岡山コンベンションセンター / 3F コンベンションホール

09:30-10:30 教育講演1 「プライマリ・ケアってエビデンスはあるの? 第2弾 ~連携(ケアの調整)・文脈に沿ったケア(contextual care)・その他~」(学会のあり方・知的活性化プロジェクトチーム企画)

座長: 岡田 唯男(亀田ファミリークリニック館山 家庭医診療科)
企画責任者: 岡田 唯男(亀田ファミリークリニック館山 家庭医診療科)

家 研也(三重大学医学部附属病院 総合診療科)
井階 友貴(福井大学医学部地域プライマリケア講座/高浜町和田診療所)
加藤 光樹(医療法人豊泉会 丸山病院)
齊藤 裕之(萩市民病院 総合診療科)
佐藤 健太(勤医協札幌病院)
廣岡 伸隆(防衛医科大学校総合臨床部)

10:40-12:10 特別講演2 「Invited lecture 'The story of family medicine in the US and what we can learn from each other」(国際関係委員会企画)

座長: 伴 信太郎(名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻総合診療医学分野)
中山 明子(大阪家庭医療センター 西淀病院)
演者: John J. Frey III (Department of Family Medicine University of Wisconsin School of Medicine and Public Health)

13:30-15:00 シンポジウム14 「オランダ・イギリスから学ぶ新しいプライマリ・ケアの姿」(実行委員会企画)

座長: 松下 明(社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 奈義ファミリークリニック)
指定発言: 中村 秀一(内閣官房社会保障改革担当・医療介護福祉政策研究フォーラム)
企画責任者: 松下 明(社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 奈義ファミリークリニック)

英国の保健医療制度における家庭医の役割一人に寄り添い、地域で支えるプライマリ・ケアとは
澤 憲明(Stuart Road Surgery)
地域包括ケア先進国オランダにおける多職種協働プライマリ・ケア—支えあい育みあう地域づくりを目指して
堀田 聡子(労働政策研究・研修機構)

❁ 第2会場 岡山コンベンションセンター / 2F レセプションホール

09:30-12:00 特別企画2 「包括的に見えてしまう、多職種が連携してしまう、今、話題の『見える事例検討会』」(実行委員会企画)

企画責任者: 松坂 英樹(医療法人真人会 松坂内科医院)

演者・ファシリテーター: 八森 淳(公益社団法人 地域医療振興協会 伊東市民病院)
大友 路子(株式会社エイチ・ツー・オー総合研究所 地域連携推進室)

12:20-13:20 ランチョンセミナー6

座長：伊藤 浩（岡山大学大学院 循環器内科）
共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社 / 日本メドトロニック株式会社

AAAの第一発見者になるために

渡辺 弘之（東京ベイ・浦安市川医療センター）
加藤 雅明（森之宮病院 心臓血管外科）

13:30-15:00 シンポジウム15 「つながる」—地域包括ケアを進めるために—
(地域包括ケア委員会企画)

座長：中川 貴史（北海道家庭医療学センター（寿都町立寿都診療所））
企画責任者：鈴木 央（鈴木内科医院）

つるカフェ物語～楽しくつながる空間づくり

鶴岡 優子（つるかめ診療所）

医療機関と在宅・施設をつなげる～香川シームレスケア研究会の活動を通して～

大原 昌樹（香川県・綾川町国民健康保険陶病院）

まちなか라운ジの活動～多職種をつなぐ視点から～

平山 美香（一般社団法人長崎市医師会 長崎市包括ケアまちなか라운ジ）

「つながる」地域包括ケア

秋山 正子（㈱ケアーズ 白十字訪問看護ステーション）

❁ 第3会場 岡山コンベンションセンター / 2F 展示ホール

08:00-9:00 インタレストグループ1 「専門医制度改革を見据えたプライマリ・ケア医のキャリアプラン」(公募企画)

司会：井口清太郎（新潟大学大学院 医歯学総合研究科 総合地域医療学講座）
久保 伸貴（順天堂大学医学部 日本プライマリ・ケア連合学会学生・研修医部会）

佐々木昌弘（厚生労働省医政局指導課医師確保等地域医療対策室）

竹内 啓祐（全国地域医療教育協議会 広島大学医学部地域医療システム学講座）

田中 健一（名古屋大学医学部 日本プライマリ・ケア連合学会学生・研修医部会）

09:30-10:30 教育講演2 「家庭医療とコラボする地域でのリハビリのありかたとその教育について」
(実行委員会企画)

座長：松下 明（社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 奈義ファミリークリニック）
企画責任者：松下 明（社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 奈義ファミリークリニック）

石井 雅之（社会医療法人清風会 日本原病院）

10:40-12:10 シンポジウム12 「脳卒中のリハビリテーション～病院から在宅へ～」
(合同委員会企画：多職種協働のあり方プロジェクトチーム、生涯教育委員会、プライマリ・ケア薬剤師認定制度委員会)

座長：西村 真紀（日本医療福祉生協連家庭医療学開発センター（CFMD）・川崎医療生活協同組合あさお診療所）
齋藤 正美（北海道文教大学人間科学部理学療法学科）
企画責任者：石橋 幸滋（(医)実幸会 石橋クリニック）

回復期リハビリテーションの実際と在宅復帰支援

新藤 直子（独立行政法人国立病院機構東京病院リハビリテーション科）

診療所家庭医が携わるリハビリテーションアプローチの取り組み

松田 諭 (北海道家庭医療学センター 栄町ファミリークリニック)

訪問リハビリテーションのできること・できないこと～在宅ケアにおける役割を考える

宮田 昌司 (医療法人輝生会 法人本部 教育研修局)

12:20-13:20 ランチョンセミナー7

座長: 上島 国利 (国際医療福祉大学 医療福祉学部)

共催: ファイザー株式会社

プライマリ・ケア医よ! ベンゾジアゼピン系抗不安薬を捨て心療の旅に出よう!

木村 勝智 (みよし市民病院 第二内科・健診科)

13:30-15:00 シンポジウム16 「地域におけるプライマリ・ケア機能の充実強化のための開業形態を探る－複数医師によるグループ診療の普及に向けて－」
(グループ診療の実践に関するワーキンググループ企画)

座長: 寺崎 仁 (横浜市立大学附属市民総合医療センター)

コメンテーター: 中野 一司 (ナカノ在宅医療クリニック)

企画責任者: 石橋 幸滋 ((医)実幸会 石橋クリニック)

UK Group Practice – An Essential Evolution?

Patrick Hutt (英国GP: ロンドン在住開業医)

フランスにおけるプライマリ・ケアとグループ診療の動向

松田 晋哉 (産業医科大学医学部公衆衛生学教室)

米国グループ診療の変遷

佐野 潔 (牧之原市榛原総合病院 徳洲会地域家庭医療総合センター)

❁ 第4会場 岡山コンベンションセンター / 2F 201会議室

08:00-9:00 インタレストグループ2 「Community-based medicine を考えよう」(公募企画)

司会: 廣瀬 英生 (郡上市地域医療センター国保和良診療所)

後藤 忠雄 (郡上市地域医療センター国保和良診療所)

09:30-12:10 ワークショップ9 「第9回臨床研究デザイン道場 ～クリニカルクエストを研究に導く! リサーチミーティングを一緒にやってみよう!～」(研究支援委員会企画)

一瀬 直日 (赤穂市民病院)

大野 每子 (唐津市民病院きたはた)

福原 俊一 (京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 医療疫学分野 / 福島県立医科大学)

杉岡 隆 (佐賀大学医学部地域医療支援学講座)

錦織 宏 (京都大学医学教育推進センター)

長谷川 毅 (昭和大学藤が丘病院 腎臓内科)

竹島 太郎 (自治医科大学地域医療学センター 地域医療学部門)

13:30-15:00 ワークショップ12 「多職種で考えよう! 診療所看護師への期待と役割」
(実行委員会企画)

藤谷 直明 (企画担当)

(社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 奈義ファミリークリニック)

児玉あずさ (北海道家庭医療学センター 栄町ファミリークリニック)

北山 周 (北海道家庭医療学センター 栄町ファミリークリニック)
梅前ちひろ (勤医協 月寒ファミリークリニック)
今藤 潤子
石井 絵里 (岡山家庭医療センター 家庭医療看護師養成コース)

❁ 第5会場 岡山コンベンションセンター / 3F 301会議室

08:00-9:00 インタレストグループ3 「地域で行なう禁煙・喫煙防止教育の実際」(公募企画)
司会: 門田耕一郎 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科社会医療科学講座地域医療学分野)

加藤 正隆 (かとうクリニック)
村山 勝志 (むらやま薬局)
高野 義久 (たかの呼吸器科内科クリニック)

09:30-12:00 ワールドカフェ1 「「対話」から始まる新しい医療のかたち~ワールドカフェでコミュニティの医療を考えよう~」(実行委員会企画)

座長: 孫 大輔 (東京大学大学院医学系研究科医学教育国際研究センター)
司会: 菅野 哲也 (荒川生協診療所)
企画責任者: 宮本 雄一 (浜田市国民健康保険診療所連合体 / 地域医療対策課)

演者: 深井 正 (NPOきらめき広場 事務局)
矢田 明子 (NPO 法人おっちラボ/雲南市立病院)

12:20-13:20 ランチョンセミナー8

座長: 葛西 龍樹 (福島県立医科大学医学部 地域・家庭医療学講座)
共催: 株式会社ツムラ

逃げない医療 ~漢方の力~

渡辺 賢治 (慶應義塾大学 環境情報学部 / 医学部兼任)

13:30-15:00 シンポジウム17 「合同セミナー(日本褥瘡学会在宅医療委員会との合同セミナー)プライマリ・ケアにおける在宅褥瘡管理—患者全体を診る視点と多職種による創のケア—」(地域包括ケア委員会企画)

座長: 石橋 幸滋 ((医)実幸会 石橋クリニック)
袋 秀平 (ふくろ皮膚科クリニック)
企画責任者: 鈴木 央 (鈴木内科医院)

日本人の褥瘡危険要因OHスケールによる褥瘡予防対策—病院から施設・在宅まで多職種間での共有—

堀田 由浩 (堀田予防医学研究所 / 統合医療希望クリニック)

在宅褥瘡局所療法を選択

塚田 邦夫 (高岡駅南クリニック)

栄養ケアのためのフィジカルアセスメントとアセスメントツール MNA

田村佳奈美 (かとう内科クリニック)

人を知る 在宅褥瘡ケアにおける多職種連携

岡部 美保 (群馬県看護協会訪問看護ステーション)

❁ 第6会場 岡山コンベンションセンター / 3F 302会議室

08:00-9:00 インタレストグループ4 「生まれ！病棟総合医後期研修医～病棟総合医研修の比較～」
(公募企画)

司会：橋本 忠幸 (飯塚病院 総合診療科)

竹内 元規 (藤田保健衛生大学 救急総合内科)
佐藤 直行 (沖縄県立中部病院 内科)
長野 広之 (天理よろづ相談所病院 総合内科)
次富 亮輔 (聖路加国際病院 呼吸器内科)
森川 大樹 (東京ベイ・浦安市川医療センター 内科)

12:20-13:20 ランチョンセミナー9

座長：尾内 一信 (川崎医科大学 小児科学)

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

薬剤耐性菌を考慮した小児急性中耳炎治療－プライマリケアに今求められるペニシリンの高用量短期療法
工藤 典代 (千葉県立保健医療大学 健康科学部 栄養学科)

❁ 第7会場 岡山コンベンションセンター / 4F 405会議室

08:00-9:00 インタレストグループ5 「コンピテンシーに基づいた家庭医療の後期研修目標を考える～
コンピテンシーの視点から、家庭医療後期研修プログラムの到達目標について語り合おう！～」
(公募企画)

司会：成島 仁人 (三重大学 総合診療科・家庭医療学 特定医療法人暁純会 津ファミリークリニック)

玉井 杏奈 (台東区立台東病院総合診療科)
大石 愛 (東京慈恵会医科大学)
伊左次 悟 (白川村国保診療所)
喜瀬 守人 (医療福祉生協連 家庭医療学開発センター 川崎医療生活協同組合 久地診療所)

10:40-12:10 特別企画3 「岡山発のオリジナルな取り組み」(実行委員会企画)

座長：安田 英己 (安田内科医院)

企画責任者：佐藤 涼介 (医療法人 佐藤医院)

岡山プライマリ・ケア学会の連携シート「むすびの和」

宮原 伸二 (岡山プライマリ・ケア学会)

在宅医療の推進に向けた保健・医療・福祉連携の取り組み

福井 貴弘 (岡山市新病院 保健福祉政策推進課)

医薬懇話会(岡山市清輝橋地域) ～18年間の連携が生み出したもの～

緋田 哲治 (ふたば薬局)

OCSIAの活動と卒後の影響

川尻 智香 (岡山大学医学部医学科5年)

岡山 SP 研究会の歩みと活動

前田 純子 (NPO 法人 響き合いネットワーク・岡山 SP 研究会)

福岡敏雄先生を中心とした医師と薬剤師のための EBM 勉強会

小笠原加代 (サンライズ薬局)

家庭医療看護師養成コース紹介 ～心優しく頼りになる、地域で働く看護師を目指して～

石井 絵里 (岡山家庭医療センター 家庭医療看護師養成コース)

12:20-13:20 **ランチョンセミナー10**
座長：中野 貴司 (川崎医科大学小児科学)
共催：第一三株式会社

市中病院の一小児科医が考える現代のインフルエンザ診療
田中 敏博 (JA 静岡厚生連 静岡厚生病院小児科)

❁ 第8会場 岡山コンベンションセンター / 4F 406会議室

08:00-9:00 **インタレストグループ6 「地域で「気になる子」を支援するために」(公募企画)**

佐古 篤謙 (社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 湯郷ファミリークリニック)
大門 友博 (社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 湯郷ファミリークリニック)
玉井友里子 (社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 湯郷ファミリークリニック)
中山 元 (社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 湯郷ファミリークリニック)

10:40-12:10 **ワークショップ10 「ICPC (プライマリ・ケア国際分類) 研究のすすめ」
(ICPC プロジェクトチーム企画)**

大西 弘高 (東京大学大学院医学系研究科医学教育国際研究センター)
大野 每子 (唐津市民病院きたはた)
佐藤 幹也 (河北医療財団東京杉並家庭医療学センター家庭医療科)
高柳 宏史 (福島県立医科大学医学部 地域・家庭医療学講座)
藤田 伸輔 (千葉大学予防医学センター 臨床疫学)
三瀬 順一 (自治医科大学地域医療学センター地域医療人材育成部門)
山岡 雅顕 (洲本市健康福祉部参事・洲本市応急診療所)
山田 隆司 (台東区立台東病院)
Kees van Boven (オランダ)

13:30-15:00 **特別企画4 「支部活動の活性化と地域・社会への貢献」
(合同委員会企画：支部活性化・会員増強委員会、広報委員会)**

座長・演者：外山 学 (益田診療所/支部活性化・会員増強委員会 委員長)
金丸 吉昌 (美郷町地域包括医療局)
特別発言：丸山 泉 (日本プライマリ・ケア連合学会 理事長)
企画責任者：外山 学 (益田診療所/支部活性化・会員増強委員会 委員長)

梶井 英治 (自治医科大学 地域医療学センター)
戸田 和夫 (戸田内科・リハビリテーション科)
朝倉健太郎 (健生会 大福診療所)
板東 浩 (きたじま田岡病院/徳島大学)

❁ 第9会場 岡山コンベンションセンター / 4F 407会議室

08:00-9:00 インタレストグループ7 「[地域・コミュニティをケアする]ためのTipsを紡ぎだそう！」
(公募企画)

司会：中川 貴史 (北海道家庭医療学センター (寿都町立寿都診療所))

阿部 泰之 (旭川医科大学病院 緩和ケア診療部)
山田 康介 (北海道家庭医療学センター (更別村国民健康保険診療所))
木佐 健悟 (JA 北海道厚生連俱知安厚生病院総合診療科)
松田 諭 (北海道家庭医療学センター (栄町ファミリークリニック))

09:30-10:30 教育講演3 「必ず知っておきたい、あなたの論文が英文学術誌にアクセプトされる必
殺技！—ネイティブのエキスパートがそのすべてを明かす！—」(研究支援委員会企画)

座長：竹村 洋典 (三重大学大学院医学系研究科家庭医療学)

企画責任者：竹村 洋典 (三重大学大学院医学系研究科家庭医療学)

Melanie de Souza (エダンス グループ ジャパン株式会社)

10:40-12:10 ワークショップ11 「予防接種を考える—予防接種の実際と地域啓発活動—」
(合同委員会企画：子育て支援プロジェクトチーム、ワクチンプロジェクトチーム)

和座 一弘 (わざクリニック)
守屋 章成 (マイファミリークリニック蒲郡)
田原 卓浩 (たはらクリニック)

13:30-15:00 ワークショップ13 「地域におけるごちゃまぜ IPE を進めるために」
(合同委員会企画：多職種協働のあり方プロジェクトチーム、地域包括ケア委員会、生
涯教育委員会、プライマリ・ケア薬剤師認定制度委員会)

吉村 学 (地域医療振興協会 揖斐郡北西部地域医療センター)
小林 修 (地域医療振興協会 揖斐郡北西部地域医療センター)
山下 政和 (地域医療振興協会 揖斐郡北西部地域医療センター)
藤橋雄一郎 (平成医療短期大学)
藤岡 昌弘 (岐阜大学医学部5年 岐阜医療ケアサークル代表)
高橋 義和 (揖斐川町役場高齢福祉課)
横田 修一 (地域医療振興協会 揖斐郡北西部地域医療センター)

❁ 第10会場 岡山全日空ホテル / 1F 曲水 (西)

08:00-9:00 インタレストグループ8 「ジェネラリスト80大学行脚プロジェクト」
(医学生・若手医師支援委員会企画)

司会：杉谷 真季 (独立行政法人 国立病院機構 東京医療センター 総合内科)

来住 知美 (洛和会音羽病院 / 大津ファミリークリニック)

堀 哲也 (北海道家庭医療学センター)
中山 明子 (大阪家庭医療センター 西淀病院)
宇井 睦人 (独立行政法人 国立病院機構 東京医療センター 総合内科)

09:30-10:30 教育講演4 「診療所で行う小児在宅医療とレスパイトケア」(地域包括ケア委員会企画)
座長:鈴木 央(鈴木内科医院)
企画責任者:鈴木 央(鈴木内科医院)

高橋 昭彦(特定非営利活動法人 ひばりクリニック/うりずん)

10:40-12:10 シンポジウム13 「プライマリ・ケア医のミッション—医師会、行政と協力し地域を結ぶ—」(地域包括ケア委員会企画)
座長:片山 壽(片山医院)
鈴木 央(鈴木内科医院)
企画責任者:鈴木 央(鈴木内科医院)

地区医師会と行政との顔の見える連携の構築

中目 千之(医療法人千仁会 中目内科胃腸科医院 山形県医師会)

多職種連携による地域包括ケアシステム～在宅医療の推進「柏モデル」～

金江 清(一般社団法人 柏市医師会)

地域包括ケアを見据えた地域医療;医師会・行政連携の在宅医療の展開

千場 純(横須賀市医師会/三輪医院)

地域包括ケアの推進へ向けた武蔵野市の取り組み

笹井 肇(武蔵野市健康福祉部)

12:20-13:20 ワールドカフェ2 「若手医師部会総会2014～同世代の仲間と顔の見える関係づくりをしよう」(医学生・若手医師支援委員会企画)
司会・講師:高柳 宏史(福島県立医科大学医学部 地域・家庭医療学講座)
渡邊 力也(市立福知山市民病院 総合内科)
和田 幹生(市立福知山市民病院 総合内科)
企画責任者:吉本 尚(三重大学家庭医療学)

講師:玉井友里子(社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 湯郷ファミリークリニック)

藤谷 直明(社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 奈義ファミリークリニック)

濱井 彩乃(鉄焦会 亀田ファミリークリニック館山家庭診療科)

朴澤 憲和(瀬戸内徳洲会病院 内科)

新井 大宏(榛原総合病院 家庭医療科/徳洲会地域家庭医療総合センター)

今藤 誠俊(医療生協福祉連 家庭医療学 レジデンシー東京 根津診療所)

三浦 太郎(富山大学 富山プライマリ・ケア講座)

村田亜紀子(社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 津山ファミリークリニック)

企画総括:吉田 伸(飯塚病院総合診療科)

13:30-15:00 教育講演5 「『私たちの世代の地域医療とは』～医学生が考えるいまのこと・これからのこと～」(実行委員会企画)
座長:山下 大輔(岡山大学6年)
企画責任者:佐藤 勝(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座)

河田 祥吾(鹿児島大学 医学部医学科)

山下 大輔(岡山大学6年)

内藤 修子(岡山大学5年)

山田 悟史(自治医科大5年)

渡辺 大(大分大学5年)

❁ 第11会場 岡山全日空ホテル / 1F 曲水 (東)

08:00-9:00 インタレストグループ9 「地域基盤型教育と当学会における今後のPCFMネットの役割を考える」(公募企画)

司会：北西 史直 (トータルファミリーケア北西医院)

松村 真司 (松村医院)
佐藤 涼介 (医療法人 佐藤医院)
中山久仁子 (マイファミリークリニック蒲郡)
森 洋平 (三重大学医学部附属病院総合診療科)

09:30-12:10 シンポジウム11 「地域で活躍する若手プライマリケア医のやりがい」(実行委員会企画)

座長：佐藤 勝 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座)

副座長：宮本 雄一 (浜田市国民健康保険診療所連合体 / 地域医療対策課)

企画責任者：宮本 雄一 (浜田市国民健康保険診療所連合体 / 地域医療対策課)

私が考える地域医療の魅力 - コミュニティー全体をケアする -

廣瀬 英生 (郡上市地域医療センター国保和良診療所)

僻地ではない田舎ではたらく家庭医のやりがい

佐古 篤謙 (社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 湯郷ファミリークリニック)

地域医療のやりがい ～早い時期の診療所勤務で感じたこと～

鈴木 忠広 (哲西町診療所)

地域(へき地)で医師生活を続けるためのコツ～ある診療所医師のケースレポートより～

宮本 雄一 (浜田市国民健康保険診療所連合体 / 地域医療対策課)

13:30-15:00 ワークショップ14 「初心者向け・在宅医療のコツ」(実行委員会企画)

安田 英己 (安田内科医院)
佐藤 涼介 (医療法人 佐藤医院)
中山 明子 (大阪家庭医療センター 西淀病院)
菅長 麗依 (亀田ファミリークリニック館山 家庭医診療科)
寺内 勇 (医療法人 寺内クリニック)
寺岡 英美 (弓削メディカルクリニック)

✿ 5月11日（日）

✿ 第6会場 岡山コンベンションセンター / 3F 302会議室

9:30-10:30 一般演題（口演）15 地域の取り組み①

座長 吉本 尚（三重大学家庭医療学）

-
- O-071 地域ケアネット旭川の取り組み～地域包括ケア実施をめざして～
今本千衣子（医療法人社団 今本内科医院）
- O-072 地域包括ケアシステムの基盤となる多職種ネットワークの形成～西区在宅ケア連絡会の活動について～
坂本 仁（医療法人社団 坂本医院）
- O-073 村民の、村民による、村民のための健康づくり
須田 万勢（諏訪中央病院）
- O-074 医師が直接関わった「地域医療を守る住民活動」のサポート
神田 健史（自治医科大学地域医療学センター地域医療学部門）
- O-075 地域包括ケア・在宅ケアを支えるIPWを推進するためのIPE～新潟県在宅ケアを考える会の歩み～
上村 伯人（医療法人社団 上村医院）
- O-076 埼玉県学生による学部を超えた地域の医療福祉への取り組み
平田まりの（自治医科大学 医学部）
-

10:40-11:25 一般演題（口演）16 地域包括ケア・地域保健

座長 藤沼 康樹（生協浮間診療所）

-
- O-077 プライマリ・ケアの質評価尺度に関する文献検討
青木 拓也（東京はくと医療生活協同組合 北足立生協診療所）
- O-078 患者の複雑性を評価する Minnesota Complexity Assessment Method (MCAM) の日本版の作成
津島 寿幸（片桐民主診療所）
- O-079 地域医療のコンピテンシーとしての総合診療医とはなにか？～研究班の活動を振り返って～
森田 喜紀（自治医科大学地域医療学センター総合診療部門）
- O-080 広域少子地域における「子育ての困難感」に関わる因子の検討
矢部 千鶴（三重家庭医療センター 一志 三重県立一志病院）
- O-081 幸手団地における地域包括ケアシステム（幸手モデル）の構築に関するプロセス研究
中野 智紀（社会医療法人 JMA 東埼玉総合病院 在宅医療連携拠点事業推進室）
-

11:25-12:10 一般演題（口演）17 在宅医療②

座長 梶井 英治（自治医科大学 地域医療学センター）

-
- O-082 訪問診療中の超高齢者において、在宅死に影響を及ぼす因子の検討
今永 光彦（国立病院機構東埼玉病院）
- O-083 独居の看取りを支えるには？～在宅ケースの振り返りより～
若林 英樹（医療法人かがやき 総合在宅医療クリニック）
- O-084 病前から療養先を在宅か施設が既決している患者と家族が存在する—脳卒中患者の在宅療養の選択要因に関する質的研究—
佐藤弘太郎（北海道家庭医療学センター 本輪西ファミリークリニック）
- O-085 生命予後が2週間以下であった在宅がん患者の予後関連因子に関する検討（第1報）
弘田 義人（医療法人アスミス 生きいき診療所）
-

- O-086 訪問診療で家族を除いた患者と医師のみのコミュニケーションがなされる背景因子に関する検討
木村 琢磨（北里大学医学部 総合診療医学）

13:30-14:15 一般演題（口演）18 医療者－患者関係

座長 山本 和利（札幌医科大学 地域医療総合医学講座）

- O-087 日本の患者と医師は医師・医療に対しどのような想いを抱いているか？～質問紙を用いた記述的横断研究～
若林 崇雄（現・札幌医科大学臨床研修センター、江別市立病院総合内科医教育センター、元・江別市立病院総合内科）
- O-088 医療者と市民・患者のカフェ型ヘルスコミュニケーションは相互理解を進めるか？－変容学習の共分散構造分析
孫 大輔（東京大学大学院医学系研究科医学教育国際研究センター）
- O-089 患者と医師の関係の深さとその患者の受療行動の関係について
飛松 正樹（宮崎大学医学部地域医療学講座）
- O-090 受診セルフメディケーションか―生活者の意思決定の現状とその要因についての調査研究―
景山 晶子（立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科 修了生）
- O-091 担当医の診療範囲が広いことは良好な患者アウトカムと関係するか（第一報）
家 研也（三重大学医学部附属病院）

14:15-15:00 一般演題（口演）19 評価・調査

座長 生坂 政臣（千葉大学医学部附属病院 総合診療部）

- O-092 日本版「病院総合医」の現状に関する質的評価
北村 大（三重大学医学部附属病院・総合診療科）
- O-093 要介護認定者への在宅医療の現状に対するアンケート調査
大杉 泰弘（飯塚・穎田家庭医療プログラム）
- O-094 マインドマップから見た看護師のモチベーション作り
中澤 信恵（医療生協 こうせい駅前診療所）
- O-095 コミュニティ・ヘルスケアを推進するリーダー養成プログラムの課題と可能性の検討
坂本 文武（立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科）
- O-096 患者が風邪で医療機関を受診する理由～医療機関でのアンケート調査より～
堤 円香（筑波大学 地域医療教育学）

❀ 第7会場

岡山コンベンションセンター / 4F 405会議室

9:30-10:30 一般演題（口演）20 地域の取り組み②

座長 金丸 吉昌（美郷町地域包括医療局）

- O-097 大規模災害後における自治体の活動について（保健・医療・福祉面について）
古本 尚樹（公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター）
- O-098 介護保険施設からの救急搬送における地域連携―病院間の役割分担について―
山本 俊輔（豊田地域医療センター 豊田市・藤田保健衛生大学連携地域医療学寄附講座）
- O-099 人口過疎地域における救急対応能力向上の取組みについて
杉本 和彦（社会医療法人近森会近森病院救命救急センター総合診療科）
- O-100 内科小児科複合医による小児科病棟立ち上げの試み
木村 武司（安房地域医療センター 総合診療科・小児科）

- O-101 ToMMo クリニカルフェローによる循環型地域支援（第一期、第二期）の報告
阿部 倫明（東北大学 東北メディカルメガバンク機構）
- O-102 福島県の地域医療を立て直すために～高校生への啓蒙活動～
吉田 孝司（医療法人むつき会 大槻内科小児科クリニック）

13:30-14:15

一般演題（口演）21 地域包括ケア・地域連携

座長 竹村 洋典（三重大学大学院医学系研究科家庭医療学）

- O-103 地域住民の受療行動について
小嶋 秀治（三重大学大学院医学系研究科津地域医療学講座）
- O-104 救急受診者数にみあう ER 専従医は何人か：当救命救急センターの実質的な背景人口に基づく概算
園 真廉（神戸市立医療センター 中央市民病院）
- O-105 医師偏在問題に対する、医師の集約・派遣モデルの検討
内藤 祥（慶應義塾大学大学院 経営管理研究科）
- O-106 診療所医師の医籍登録年を用いた将来のプライマリケア提供体制に関するシミュレーション
大西 丈二（三重大学地域包括ケア・老年医学）
- O-107 地域医療情報データベース「せごどん」の開発と運用
大脇 哲洋（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 地域医療学分野）

14:15-15:00

一般演題（口演）22 診療の質改善

座長 山田 隆司（台東区立台東病院）

- O-108 患者はどのくらい離れた医療機関を受診しているか～茨城県レセプトを用いた記述統計
中村 剛史（自治医科大学 地域医療学センター）
- O-109 診療所から他の医療機関への紹介に関する分析—ICPC（プライマリ・ケア国際分類）を利用して—
和座 一弘（わざクリニック）
- O-110 救急隊への海部病院遠隔診療支援システム（k-support）の導入～救命率向上を目指して～
小幡 史明（徳島県立海部病院 総合診療科）
- O-111 総合診療医に求められる呼吸器・循環器疾患（症状）に対する診療能力の検討—年間約5000例の初診患者の検討から—
村上 晃司（愛媛県立中央病院）

5月11日(日)

ポスター会場 岡山コンベンションセンター / 1F イベントホール

9:30-10:30 一般演題(ポスター) 30 在宅医療①

座長 懸樋 英一(鳥取市立病院 総合診療科)

- P-141 英国と日本の在宅ケア
市原 利晃(秋田往診クリニック)
- P-142 都市部在宅支援診療所の時間外電話相談内容の内訳
森下真理子(大津ファミリークリニック)
- P-143 当院での訪問診療立ち上げの成果と課題～新規に訪問診療を始める施設への提案～
小佐見光樹(公立浜坂病院)
- P-144 ステロイド軟膏による胃瘻孔周囲の不良肉芽の治癒過程—毎日の詳細な状態観察および治療の止めどきの考察—
阿江 竜介(自治医科大学 地域医療学センター)
- P-145 在宅患者に対して気管内・口腔内吸引を行う家族の視点についての探索
新森加奈子(国立病院機構 東埼玉病院 総合診療科)
- P-146 在宅医療における緊急疾患とその中での初期診断と最終診断の相違についての分析
木島 庸貴(島根大学医学部 総合医療学講座)
- P-147 民医連第2回訪問診療患者の医療・介護現状調査
山田 智(中野共立病院)

10:40-11:20 一般演題(ポスター) 31 在宅医療②

座長 落合 賢一(一般社団法人 豊田加茂医師会)

- P-148 在宅医療における、時間外対応の定式化に関するニーズ調査
笹沼 宏年(河北総合病院家庭医療科)
- P-149 在宅退院となった高齢患者に対して退院後カンファレンスを行った1例
懸樋 英一(鳥取市立病院 総合診療科)
- P-150 家族介護者の介護負担感に関するアンケート調査
伊藤 洪志(やまと診療所)
- P-151 在宅医療に関わる薬剤師のバイタルサイン測定に対する認識について
菊地 真実(早稲田大学大学院人間科学研究科)
- P-152 薬局薬剤師の褥瘡への係わり
門下 鉄也(マルエ薬局東店)

11:25-12:05 一般演題(ポスター) 32 在宅医療③ / ターミナルケア①

座長 中村奈保子(社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 津山ファミリークリニック)

- P-153 認知症と共に歩む在宅薬剤師
佐藤 一生(ひまわり薬局)
- P-154 認知症診療また在宅医療の推進について～医師会員の意識調査結果からみた課題と対策～
落合 賢一(一般社団法人 豊田加茂医師会)
- P-155 倫理的考察と技術的工夫を行った減圧 PEG により QOL 改善を認めた終末期膵がんの1例
小西 徹夫(時計台記念病院 総合診療センター)
- P-156 初期研修医が担当した急性期病棟でのターミナルケアの一例
松瀬 房子(耳原総合病院)

- P-157 医者が逝く～急性期・亜急性期病棟での看取り～
高藤 早苗 (社会医療法人財団董仙会 患寿総合病院)

9:30-10:30

一般演題 (ポスター) 33 ターミナルケア②

座長 高藤 早苗 (社会医療法人財団董仙会 患寿総合病院)

- P-158 高齢非癌患者の終末期ケアを多職種連携にて診療した一例
東端 孝博 (筑波メディカルセンター病院)
- P-159 複数の多職種カンファレンスを実施した癌終末期の高齢男性例—患者、家族、スタッフに及ぼす効果と課題—
市村 綾乃 (JA 長野厚生連佐久総合病院)
- P-160 グリーフケアでの経験
藤井 雅広 (勤医協中央病院)
- P-161 経口摂取を続けた筋萎縮性側索硬化症 (ALS) の一例と医療倫理・哲学の課題
黒鳥 偉作 (津久井赤十字病院内科)
- P-162 当院における入院患者の急変時コード確認率、DNAR 指示率の調査
安藤 崇之 (安房地域医療センター)
- P-163 プライマリケアの真髄として最後まで口から食べるを支える
原 純一 (きらり健康生活協同組合 上松川診療所)
- P-164 遠方の家族の感情に共感することで、本人の希望通り自宅で看取ることができた独居の末期肺癌患者の一例
中村奈保子 (社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 津山ファミリークリニック)

10:40-11:20

一般演題 (ポスター) 34 薬剤ケア

座長 川口 諭 (望星薬局)

- P-165 入院麻薬処方中止理由の分析—処方の適正化を目的として—
角山 政之 (広島大学病院薬剤部)
- P-166 在宅訪問薬剤管理指導の現状と課題：プライマリ・ケアにおいて薬剤師に求められていること
定村美紀子 (帝京科学大学)
- P-167 小児への調剤における散剤分包品導入と疑義照会率変化
小川 壮寛 (株式会社 マスカット薬局)
- P-168 発熱、後頸部リンパ節腫脹、肝機能障害にて紹介となり急性汎発性発疹性膿疱症 (AGEP) と診断した一例
西山 大地 (市立福知山市民病院)
- P-169 高齢者を対象とした急性期総合病院におけるジゴキシン血中濃度の実態調査と至適投与量の検討
藤村 一軌 (湘南鎌倉総合病院 薬剤部)

11:25-12:05

一般演題 (ポスター) 35 リハビリテーション/病院・診療所経営

座長 亀ヶ谷忠彦 (群馬大学大学院保健学研究科リハビリテーション学講座)

- P-170 維持期脳卒中リハビリのチーム医療における臨床心理士の役割
坂元 美和 (社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター日本原病院 身心医療課)
- P-171 ベットサイドにおける簡易徒手筋力評価の有用性 簡易検査法としての考案
本永 英治 (沖縄県立宮古病院)
- P-172 完全側臥位法により経口摂取が可能となり良好な転帰を得た嚥下障害患者3例
田中 啓太 (津生協病院 摂食・嚥下サポートチーム)

- P-173 高齢患者が入院時抱えるプロブレムに関する調査 - 病院総合医の役割と患者満足度に関する調査の予備調査 -
鈴木 諭 (筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター / 茨城県厚生連総合病院水戸協同病院)
- P-174 感染予防における医療従事者の手指衛生向上のための多面的介入研究: Before-and-after interventional study
崎浜 智子 (筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター 水戸協同病院 インфекションコントロールチーム)

9:30-10:30

一般演題 (ポスター) 36 診療の質の改善①

座長 木下 順二 (公益社団法人地域医療振興協会 東京ベイ・浦安市川医療センター)

- P-175 当教室における地域外科医療を支えるための取り組み
渡邊 淨司 (鳥取大学医学部附属病院 病態制御外科)
- P-176 家庭医と産科開業医による連携の成功例
杉本 雅樹 (ファミリー産院)
- P-177 特発性副甲状腺機能低下症が認知機能低下の一因と考えられた1例
片岡 祐 (市立福知山市民病院)
- P-178 介護職員との勉強会開催で、適正受診が増加するか。
青木 信也 (松前町立松前病院)
- P-179 有咳嗽患者における「のどからの咳」の存在についての観察研究
高橋 賢史 (出雲家庭医療学センター 出雲市民病院 家庭医療科)
- P-180 経鼻内視鏡検査の有用性について~500例のアンケート結果より~
山崎 政城 (山崎医院)
- P-181 割り振りの難しい救急入院患者を総合診療科が担当することにより病院が変わったこと
園 諭美 (神戸市立医療センター中央市民病院 総合診療科)

10:40-11:20

一般演題 (ポスター) 37 診療の質の改善②

座長 荒木 利卓 (独立行政法人国立病院機構長崎医療センター総合診療科)

- P-182 RRカンファレンスアーカイブセレクション「診療情報提供書の記載事項について」
亀井悠一郎 (国立病院機構 東京医療センター)
- P-183 当科から診療所への逆紹介の実際
林 聖也 (長野赤十字病院総合診療科)
- P-184 日本の診療ガイドラインの質は低く、改善の余地が大きい
南郷 栄秀 (東京北医療センター 総合診療科)
- P-185 研修医の薬剤適正使用に向けたERカンファレンスにおける薬剤師の取り組み
星 吉行 (湘南鎌倉総合病院薬剤部)
- P-186 患者アンケート調査から当診療所の医療提供のあり方について考える
安陪こず恵 (哲西町診療所)

11:25-12:05

一般演題 (ポスター) 38 診療の質の改善③ / 学生教育①

座長 高橋 賢史 (出雲家庭医療学センター 出雲市民病院 家庭医療科)

- P-187 当院の医療の質向上の取り組み
青木 達人 (函館稜北病院)
- P-188 そもそも地域枠学生に卒後義務はあるのか?~全国国公立大学募集要項調査
賀來 敦 (社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 奈義ファミリークリニック)
- P-189 奨学金付き地域枠は専門医を取れない?~国公立大学関連自治体奨学金制度全国調査
賀來 敦 (社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 奈義ファミリークリニック)

- P-190 医学生および研修医の薬局見学実習の満足度調査(第2報)
医学生・研修医別に見た薬局見学実習の満足度調査
小川 壮寛(株式会社 マスカット薬局)
- P-191 診療所における外来受診中断患者への予防的アプローチ
田原 正夫(尼崎医療生活協同組合 ナニワ診療所)

9:30-10:30

一般演題(ポスター) 39 学生教育②

座長 中桶 了太(長崎大学病院 へき地病院再生支援・教育機構)

- P-192 その身だしなみ大丈夫? 患者と医学生の比較調査
栗原 宏(筑波大学附属病院総合診療科)
- P-193 ウルトラマラソン大会にあわせた地域医療実習は医学生のハートをつかむことができるか?
加藤 一朗(隠岐広域連立立隠岐病院)
- P-194 学生サークル活動における医療コミュニケーション学習
三澤 宣彦(大阪市立大学医学部)
- P-195 医学生の学外地域医療臨床実習の短期効果—無記名アンケート及びVASを用いて—
堀 好寿(新潟大学大学院医歯学総合研究科 総合地域医療学講座)
- P-196 Jazz bar in the hospital
江角 悠太(三重大学医学部家庭医療学講座)
- P-197 MUSH (Mie University Student Helpers) の軌跡
江角 悠太(三重大学医学部家庭医療学講座)
- P-198 学生主体の連続ドラマ型家庭医療勉強会の取り組み
山本 実波(富山大学医学部)

10:40-11:20

一般演題(ポスター) 40 学生教育③

座長 栗原 宏(筑波大学附属病院総合診療科)

- P-199 地域医療合宿を経た学生の意識の変化~コミュニケーションと地域医療への関心~
宇野 拳太(ぶちぶら~福井の地域医療サークル~)
- P-200 演題:福井県の取り組み「福井県学生地域夏期研修3年間の実績」
西沢 拓也(福井県立病院)
- P-201 臨床実習の場における職種間連携教育に関する一考察 第2報~精神科でのOT学生とNS
学生の学びの分析~
川村 道子(宮崎県立看護大学)
- P-202 臨床実習の場における職種間連携教育に関する一考察 第3報~精神科でのPSWとNSの
連携が意識できるように~
川村 道子(宮崎県立看護大学)
- P-203 大学内で家庭医や地域医療人による講義の実施とその効果について~へき地・離島医学ゼミ
が医学生の進路及ぼした影響は?~
中桶 了太(長崎大学病院 へき地病院再生支援・教育機構)

9:30-10:30

一般演題(ポスター) 41 研修医・研修生教育①

座長 飛松 正樹(宮崎大学医学部地域医療学講座)

- P-204 全国の大学医学部・医科大学付属病院(本院)での初期研修医の外来研修に関する調査
原田 芳巳(東京医科大学病院総合診療科)
- P-205 初期研修医外来教育における東京医科大学病院総合診療科の役割—研修医レポートからの
解析—
原田 芳巳(東京医科大学病院総合診療科)

- P-206 BPPVの診断、治療のための三半規管モデル学習の実践
土田 知也(川崎市立多摩病院 総合診療内科)
- P-207 初期研修医の地域医療研修において、診療所スタッフが受けている影響
濱井 彩乃(鉄蕉会 亀田ファミリークリニック館山 家庭医診療科)
- P-208 入院担当医が在宅診療も行った終末期大腸がん患者の一例
篠塚 愛未(筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター・水戸協同病院)
- P-209 多職種連携教育を用いた家庭医療教育診療所における研修ワークショップの取り組み
濱野 貴通(勤医協月寒ファミリークリニック)

10:40-11:20 一般演題(ポスター) 42 研修医・研修生教育②

座長 濱井 彩乃(鉄蕉会 亀田ファミリークリニック館山 家庭医診療科)

- P-210 『一期一会』～研修医との学び合いで地域医療が成長する～
吉田 英人(医療法人社団健育会 西伊豆病院)
- P-211 地域医療研修が充実するために
神山 佳之(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)
- P-212 タイムマネジメント支援事務用品を用いたタイムマネジメント支援の有効性の検討
大谷 寛(立川相互病院 総合診療科)
- P-213 肺癌終末期患者の在宅看取りを後期研修医と経験して
山田 歩美(埼玉協同病院)
- P-214 後期研修におけるチーフレジデント制度の意義と今後の課題
杉谷 真季(独立行政法人 国立病院機構 東京医療センター 総合内科)

11:25-12:05 一般演題(ポスター) 43 研修医・研修生教育③

座長 井上 陽介(公益社団法人 地域医療振興協会 臨床研修センター)

- P-215 教育的レクチャー発表者に対して行ったフィードバックアンケートの有効性の検討
渡邊 力也(市立福知山市民病院)
- P-216 健康教育の方法を研修医に教育する取り組み
関口由希公(医療生協さいたま さいわい診療所)
- P-217 医学部卒業生へのアンケート調査から分析したキャリアとしての総合医志向
飛松 正樹(宮崎大学医学部地域医療学講座)
- P-218 看護師による学習者の中心静脈カテーテル挿入手技の評価法の開発
堀端 謙(亀山市立医療センター)

9:30-10:30 一般演題(ポスター) 44 研修医・研修生教育④

座長 竹中 裕昭(竹中医院・関西家庭医療研究会)

- P-219 清風会岡山家庭医療センターの家庭医療看護師養成コース—運営委員会の取り組み
居安 綾子(社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 奈義ファミリークリニック)
- P-220 清風会岡山家庭医療センターの家庭医療看護師養成コース—研修生の取り組み
石井 絵里(社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター)
- P-221 学習者の手技習得度合評価ツール作成のための探索的研究
堀端 謙(亀山市立医療センター)
- P-222 家庭医療の手技習得のための工夫
山本 政和(三重大学医学部家庭医療学講座)
- P-223 岡山大学病院卒後臨床研修プログラムの地域医療研修における3年間の取り組みと評価
片岡 仁美(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科地域医療人材育成講座)

- P-224 研修医の医学書の購入・利用における実態調査と reference 本講義によるサポートの報告
増井 伸高 (札幌東徳洲会病院)

10:40-11:20 一般演題(ポスター) 45 生涯教育①

座長 片岡 仁美 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科地域医療人材育成講座)

- P-225 総合診療・地域医療を目指す医師の再研修プログラムの現状分析について
井上 陽介 (公益社団法人 地域医療振興協会 臨床研修センター)
- P-226 「薬剤師の臨床判断ワークショップ」の受講による頭痛を訴える来局者に対する薬剤師の意識変化
田沼 和紀 (株式会社カメガヤ)
- P-227 薬剤師のジャーナルクラブ～インターネット上で EBM 学習の場を提供する取り組み～
青島 周一 (医療法人徳仁会 中野病院 薬局)
- P-228 在宅訪問薬剤管理指導の拡充および薬剤師スキルの向上を目指して (第1報)
猪田 宏美 (岡山県薬剤師会在宅介護特別委員会)
- P-229 公益社団法人地域医療振興協会における医師1週間研修制度の取り組み
木下 順二 (公益社団法人地域医療振興協会 東京ベイ・浦安市川医療センター)

11:25-12:05 一般演題(ポスター) 46 生涯教育②/急性疾患や外傷のケア⑫

座長 河野 光宏 (徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部総合診療医学分野)

- P-230 U プロセスを用いた信念対立解明アプローチの試み
清水 広久 (埼玉成恵会病院 外科)
- P-231 ウェブでのブッククラブの手法を用いた遠隔地での生涯学習の試み
三浦 太郎 (富山大学富山プライマリ・ケア講座)
- P-232 診療所看護の楽しさと診療所看護師としての成長 ～診療所看護師としてのキャリア形成モデルの作成を目指して～
香取 輝美 (東京ほくと医療生活協同組合 生協浮間診療所)
- P-233 「チャレンジ! 日本の家庭医検定」の試み
竹中 裕昭 (関西家庭医療研究会)
- P-050 Walk-in 腹痛患者における腹部超音波検査の意義
河合 良介 (川崎医科大学 検査診断学(内視鏡・超音波)/社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 湯郷ファミリークリニック)

10:40-11:20 一般演題(ポスター) 47 メンタルヘルス

座長 松田 能宣 (国立病院機構近畿中央胸部疾患センター 心療内科)

- P-234 悲嘆援助(グリーフケア)に漢方薬の加味帰脾湯が有効であった1例
山川 淳一 (金沢医科大学 総合内科学)
- P-235 妄想に根拠を与えることで治癒した症例—クライアント中心の医療とは—
須田 道雄 (医療法人 弘生堂 須田医院)
- P-236 高齢発症のレム睡眠行動障害の一例
竹内 暢 (台東区立台東病院)
- P-237 食事による尿中カテコラミン偽高値を伴った偽性褐色細胞腫の1例
五十野桃子 (筑波大学付属病院水戸地域医療教育センター・茨城県厚生連 総合病院 水戸協同病院)
- P-238 メンタルヘルス領域の困難事例2例の検討
藤谷 直明 (社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 奈義ファミリークリニック)

9:30-10:30

一般演題(ポスター) 48 地域の取り組み②

座長 寺田 豊(北海道勤医協家庭医療センター)

- P-239 10年がんばって在宅&特養死亡が5割を超えましたが、それは一つの指標にすぎません
東條 環樹(北広島町雄鹿原診療所)
- P-240 地域マラソン大会医務室における多学部/多病院/多職種連携の実践と研究
中村 浩士(山口大学医学部地域医療推進学講座)
- P-241 東栄町運動器検診から見た高齢化した地域の人口減少の検討
丹羽 治男(東栄町国民健康保険東栄病院)
- P-242 プライマリ認定薬剤師が考える10年後の薬局とは?
小見川香代子((株)アップルケアネット)
- P-243 薬剤師の居宅療養指導についてのアンケート報告
相馬 渉(ファルマ 藤代薬局)
- P-244 名古屋記念病院総合内科における紹介患者の現状
露木 涼子(名古屋記念病院)
- P-245 自然資産豊かな医療過疎地における医療モデルの一例
山本 竜隆(朝霧高原診療所)

10:40-11:20

一般演題(ポスター) 49 地域の取り組み③

座長 原田 昌範(山口県立総合医療センター へき地医療支援センター)

- P-246 大学付属医療センター外来から在宅看取りまで担当する地域診療
石野 秀岳(京都市立医科大学附属北部医療センター 地域医療学)
- P-247 保険薬局における管理栄養士の取り組みー地域での1次予防に向けてー
石和田 光(株式会社マスカット薬局)
- P-248 災害時のプライマリ・ケア医の役割ー東日本大震災における福島県での医療支援の経験からー
吉田 孝司(医療法人むつき会 大槻内科小児科クリニック)
- P-249 一人暮らしの離島住民を島で看取る試みー小規模多機能居宅施設との連携の重要性ー
田原 文(沖縄県立中部病院附属 津堅診療所)
- P-250 Evening Star project ~ Asset Mapping による単身高齢者への文化的理解と地域連携の取り組み
寺田 豊(北海道勤医協家庭医療センター)

11:25-12:05

一般演題(ポスター) 50 地域の取り組み④

座長 吉田奈緒美(山口県立総合医療センター)

- P-251 総合病院における総合診療体制の充実を目指してー総合診療チーム『チームG』の活動ー
東原 和哉(JCHO 東京新宿メディカルセンター)
- P-252 「へき地の医療に灯をともし〜山口県立総合医療センターへき地医療支援センターの取り組み〜」
原田 昌範(山口県立総合医療センター へき地医療支援センター)
- P-253 葬儀NPOと地域の文化センターと協同して行った地域住民に対する「終活」講座
平山 陽子(東京はくと医療生活協同組合 王子生協病院)
- P-254 地域連携・病診連携へのアプローチ 病棟訪問の報告
錦織麻紀子(ファミリークリニック仁和診療所)
- P-255 保育所スタッフに対する健康維持の取り組みと園医への期待についての意識調査
藤原 和成(出雲家庭医療学センター)

9:30-10:30

一般演題(ポスター) 51 地域の取り組み⑤

座長 千葉 大(八戸市立市民病院)

- P-256 中・小病院の総合診療医が、大病院と地域をつなぐ役割についての有用性についての考察
内堀 善有(阪南市民病院救急総合診療科)
- P-257 へき地・萩医療圏の一次救急体制を維持するために新設された休日夜間診療センターの仕組みづくり
吉田奈緒美(山口県立総合医療センター)
- P-258 血液専門施設と地域の一般病院における血液疾患診療の連携
志村 直子(甲府共立病院総合診療部)
- P-259 介護者が不在となった虚弱高齢者に対し地域住民の協力で離島内でのケアを継続できた1例
朴 大昊(沖縄県立八重山病院附属波照間診療所)
- P-260 離島における地域医療のこれまで、今、これからを考える～医療機関・救急隊の連携に関する活動報告～
朴澤 憲和(瀬戸内徳洲会病院)
- P-261 在宅生活を継続するための診療所看護師の関わり～家族ケアと多職種連携(IPW)の視点を用いて～
泉 京子(北海道勤医協月寒ファミリークリニック)
- P-262 鳥取市立病院地域ケア病棟の取り組み
足立 誠司(鳥取市立病院総合診療科)

10:40-11:20

一般演題(ポスター) 52 地域の取り組み⑥

座長 今立 俊輔(国立病院機構 長崎医療センター 総合診療科)

- P-263 へき地における医療満足度について
河野 光宏(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部総合診療医学分野)
- P-264 公立病院からの近隣地域への医師派遣～地域医療圏再生と研修・研究環境創造の試み
濱田 修平(江別市立病院 総合内科)
- P-265 地域医療を守る住民啓発活動のあり方
湯浅 志乃(徳島大学大学院 総合診療医学分野)
- P-266 中小病院における「地域基盤型医学教育」の実践紹介～多職種連携実習から老いゼミまで～
芦野 朱(東京はくと医療生活協同組合 王子生協病院)
- P-267 総合診療医が行うスポーツ医学と多職種連携チームサポート
金井 貴夫(筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター水戸協同病院 総合診療科)

11:25-12:05

一般演題(ポスター) 53 地域の取り組み⑦

座長 足立 誠司(鳥取市立病院総合診療科)

- P-268 青森県ジェネラリストの会は全県をカバーする連携体制を目指して活動している
千葉 大(八戸市立市民病院)
- P-269 長崎県における医師不足・医師偏在問題に対する取り組み～ながさき地域医療人材支援センターによる活動の概要報告～
今立 俊輔(国立病院機構 長崎医療センター 総合診療科)
- P-270 トータルの食育を目指したドクターズレストランの試み
田村 太志(坂の上野田村太志クリニック)
- P-271 病院主催の地域看護介護ケアネットワークの経験—在宅で活用できる医療技術の勉強会・交流会を開催して—
内原 啓次(特定医療法人社団御上会 野洲病院)

P-272 「見える事例検討会」を診療所で行ってみて～多職種ケアカンファレンスの報告～
土井絵里子(東京はくと医療生活協同組合 荒川生協診療所)

11:25-12:05

一般演題(ポスター) 54 地域の取り組み⑧

座長 湯浅 志乃(徳島大学大学院 総合診療医学分野)

P-273 患者が医療機関と医師に求めること—大学病院と診療所の比較—

小川 結衣(広島大学)

P-274 医療事務職員が感じるへき地診療所の魅力とやり甲斐

村瀬 奈美(哲西町診療所)

P-275 教育力で地域医療連携、点から面への展開～ながさき県北地域医療教育コンソーシアム～

中桶 了太(長崎大学病院 へき地病院再生支援・教育機構)

P-276 徳島の生活習慣病対策として～阿波踊り体操～

鎌村 好孝(徳島県保健福祉部健康増進課)

P-277 地域内での生活支援ボランティア立ち上げ・運用の報告～「奈義生活支援サポーターみつばち」のとりくみ

大倉 佳宏(社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 津山ファミリークリニック)